



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年2月13日

上場会社名 アトムクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神保 敏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	8,185	3.0	132	△56.0	155	△51.8	86	△69.6
2022年3月期第3四半期	7,950	-	301	-	323	-	285	-

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 85百万円(△57.2%) 2022年3月期第3四半期 198百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第3四半期	16	32	-	-
2022年3月期第3四半期	53	86	-	-

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。2022年3月期第3四半期に係る各数値について、当該会計基準等を適用した後の数値となっているため、対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	14,235	70.0	9,965	70.0		
2022年3月期	14,543	68.6	9,971	68.6		

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 9,965百万円 2022年3月期 9,971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年3月期	-	0.00	-	17.00	17.00	
2023年3月期	-	0.00	-			
2023年3月期(予想)				17.00	17.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	11,800	6.7	240	△43.0	260	△41.9	165	△56.4	31	08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	7,242,000株	2022年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,927,545株	2022年3月期	1,934,145株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	5,309,832株	2022年3月期3Q	5,300,683株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和により景気は緩やかな回復傾向で推移していますが、長期化するウクライナ情勢に起因する原材料価格の高騰や調達不安は続いており、各国の金融政策による為替相場の変動等により市況は依然として不透明で厳しい状況が続いています。

このような厳しい環境の中、当社グループは、原材料の調達不安のなか顧客への製品の安定供給に努めるとともに、製品・サービスを通じて社会課題を解決し持続可能な社会の実現に貢献するよう製品開発・営業活動を進めてきました。また、度重なる原材料価格の高騰に対して生産性の向上を行うとともに、自助努力により吸収しきれない部分については一部製品の価格改定を再度行い利益確保に努めてきました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高81億85百万円（前年同期79億50百万円）、営業利益1億32百万円（同 3億1百万円）、経常利益1億55百万円（同 3億23百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益86百万円（同 2億85百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

道路用塗料においては、当第3四半期会計期間は全体的に出荷が伸びず厳しい状況となりましたが、路面標示用塗料及び視覚障がい者用製品が伸長し前年を上回りました。建築用・床用塗料においては、一部製品の原料調達が十分にできず供給不足が続いていますが、水性防水材の伸長、新規顧客の獲得により前年を若干上回りました。家庭用塗料においては、新規ホームセンターへの企画提案により販路拡大となりましたが、ホームセンター分野全体での売上が伸長せず前年を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は、前年同期と比べて3億4百万円増加し、77億29百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

<施工事業>

床材工事及び子会社アトムテクノスの工事受注の減少により前年を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の施工事業の売上高は、前年同期と比べて69百万円減少し、4億55百万円（前年同期比13.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3億8百万円減少し、142億35百万円となりました。これは主に、電子記録債権で2億42百万円、商品及び製品で1億35百万円増加したものの、現金及び預金で3億27百万円、受取手形、売掛金及び契約資産で、3億62百万円減少したためです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて3億2百万円減少し、42億69百万円となりました。これは主に、電子記録債務で3億2百万円増加したものの、支払手形及び買掛金で1億70百万円、賞与引当金で1億67百万円、未払法人税等で86百万円、その他（未払金他）で1億50百万円減少したためです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて6百万円減少し、99億65百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益で86百万円増加したものの、配当金で95百万円減少したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想については、2022年11月10日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,188,023	2,860,138
受取手形、売掛金及び契約資産	3,066,700	2,703,859
電子記録債権	722,837	965,473
商品及び製品	1,209,046	1,344,615
仕掛品	181,420	241,593
原材料及び貯蔵品	630,711	683,227
その他	25,925	55,180
貸倒引当金	△470	△9,140
流動資産合計	9,024,194	8,844,946
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,074,010	1,024,776
土地	2,895,299	2,895,299
その他（純額）	360,516	328,366
有形固定資産合計	4,329,827	4,248,443
無形固定資産	469,741	480,925
投資その他の資産		
その他	791,406	686,974
貸倒引当金	△71,616	△25,904
投資その他の資産合計	719,790	661,069
固定資産合計	5,519,358	5,390,438
資産合計	14,543,553	14,235,385
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,330,752	1,160,486
電子記録債務	1,520,361	1,822,793
短期借入金	160,000	160,000
未払法人税等	108,469	22,161
賞与引当金	179,259	11,967
その他	650,958	500,381
流動負債合計	3,949,802	3,677,790
固定負債		
長期借入金	75,000	30,000
役員退職慰労引当金	80,439	84,002
株式給付引当金	105,249	114,628
退職給付に係る負債	281,324	289,282
資産除去債務	43,560	43,909
その他	36,693	30,305
固定負債合計	622,267	592,128
負債合計	4,572,069	4,269,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	740,308	740,308
利益剰余金	9,011,818	9,003,478
自己株式	△1,003,880	△1,000,015
株主資本合計	9,788,246	9,783,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	178,931	177,992
退職給付に係る調整累計額	4,305	3,702
その他の包括利益累計額合計	183,236	181,694
純資産合計	9,971,483	9,965,466
負債純資産合計	14,543,553	14,235,385

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	7,425,259	7,729,687
工事売上高	524,952	455,580
売上高合計	7,950,211	8,185,267
売上原価		
商品及び製品売上原価	5,158,283	5,586,981
工事売上原価	429,341	373,132
売上原価合計	5,587,625	5,960,113
売上総利益	2,362,586	2,225,154
販売費及び一般管理費	2,060,866	2,092,304
営業利益	301,720	132,849
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	10,853	10,042
為替差益	306	127
共同研究収入	-	9,599
受取保険金	3,288	4,986
その他	9,222	8,706
営業外収益合計	23,678	33,469
営業外費用		
支払利息	1,934	1,371
事故関連損失	-	9,122
営業外費用合計	1,934	10,494
経常利益	323,463	155,825
特別利益		
固定資産売却益	3	349
投資有価証券売却益	112,714	-
特別利益合計	112,717	349
特別損失		
固定資産除却損	1,548	1,313
特別損失合計	1,548	1,313
税金等調整前四半期純利益	434,632	154,862
法人税、住民税及び事業税	101,495	27,318
法人税等調整額	47,632	40,864
法人税等合計	149,127	68,182
四半期純利益	285,505	86,679
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	285,505	86,679
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86,114	△939
退職給付に係る調整額	△446	△603
その他の包括利益合計	△86,560	△1,542
四半期包括利益	198,944	85,137
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	198,944	85,137
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結累計期間
(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(税金費用の計算)

連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。